

平成27年度学生表彰規程に基づく被表彰者一覧

1. 学生表彰規程第2条第1号イによる表彰(学術研究活動において、国際的規模又は全国的規模の学会から賞を受けたもの)

氏名	所属学部等	学会・競技名等(開催・表彰日等)	表彰理由
ひょうどう りゅうき 兵頭 龍樹	理学研究科 (地球惑星科学専攻) 博士課程後期課程 2年	国際雑誌Nature Geoscience(2015.8.17) 神戸新聞掲載(2015.8.18) 産経新聞掲載(2015.8.18)	指導教員である大槻教授と共同で土星のFリングの起源を明らかにする研究を行い、第一著者として発表した論文が英国の国際雑誌Nature Geoscience(地球科学関係国際誌175誌中、インパクトファクター第1位)に掲載された。同論文は掲載号のハイライト論文の一つに選ばれ、解説記事News & Viewsで取り上げられた。本研究は同リングの起源を初めて解明するものであり、国内外のメディアで報道された。また米国天文学会ホームページ・トップページの”Astronomy in the News”にも取り上げられるなど、学会関係でも高く評価された。 論文: Ryuki Hyodo & Keiji Ohtsuki (2015). “Saturn’s F ring and shepherd satellites a natural outcome of satellite system formation”, Nature Geoscience, Vol. 8, No.9, pp.686-689.
みま ゆうき 美馬 勇輝	理学研究科 (化学専攻) 博士課程後期課程 2年	第5回 CSJ 化学フェスタ2015(2015.11.12) 優秀ポスター発表賞 テクノ愛2015(2015.11.23) 大学の部 準グランプリ	世界初の原理に基づく電流を可視化するサブサーフェス磁気イメージングシステムの開発に成功し、特にリチウムイオン蓄電池の品質管理、故障解析に貢献し、我が国の計測技術の水準の高さを世界に示した。また、理学研究科、木村研究グループが推進する科学技術振興機構先端計測分析機器開発プロジェクトにて重要な役割を果たし、本プロジェクトを成功に導いた。
たなか ひろき 田中 大貴	人文学研究科 (社会動態専攻) 博士課程後期課程 2年	日本グループダイナミクス学会・第62回大会 (2015.10.12) 優秀学会発表賞English Session部門	日本グループダイナミクス学会・第62回大会で英語による研究発表を行い、2015年度優秀学会発表賞(English Session部門)を受賞した。発表タイトルなどは以下のとおり。 Tanaka, H., & Ohtsubo, Y. (2015年10月11日). Signaling benign intention in indirect reciprocity: How can punishers manage their own impresson? 第62回日本グループダイナミクス学会, 奈良大学

2. 学生表彰規程第2条第2号イによる表彰(公認課外活動団体の活動において、国際的規模の競技会等において優秀な成績を修め、又は高い評価を受けたもの)

◎個人

氏名 (団体名)	所属学部等	表彰理由
あらかわ ともひろ 荒川 智大 (ウインドサーフィン部)	工学部 4年	2015年度アジアウインドサーフィン選手権大会テクノ293プラスクラス第3位に入賞した。

3. 学生表彰規程第2条第2号ロによる表彰(公認課外活動団体の活動において、全国的又は地区的規模の競技会等において優秀な成績を修めたもの)

◎個人

氏名 (団体名)	所属学部等	表彰理由
くまざわ ようか 熊澤 陽香 (女子タッチフットボール部)	発達科学部 2年	第21回全日本王座決定戦「さくらボウル」で2年連続日本一に貢献し、最優秀選手に選出された。
やまもと まほ 山本 真穂 (女子タッチフットボール部)	発達科学部 2年	第24回東西大学王座決定戦「プリンセスボウル」で2年連続大学日本一に貢献し、最優秀選手に選出された。

氏名 (団体名)	所属学部等	表彰理由
にしだ あやか 西田 文香 (陸上競技部)	発達科学部 4年	2015日本学生陸上競技個人選手権大会女子400mハードルにおいて優勝し、さらに第99回日本陸上競技選手権大会においても同種目3位の成績を修めた。
たたら こうき 多田羅 光樹 (カヌー部)	発達科学部 2年	第5回全日本学生カヌー長距離選手権大会男子カナディアンシングル部門第1位の成績を修めた。
はなうち まさき 花内 雅紀 (カヌー部)	海事科学部 2年	第5回全日本学生カヌー長距離選手権大会男子カナディアンシングル部門第2位の成績を修めた。
たなか しょう 田中 翔 (卓球部)	工学部 2年	関西学生卓球連盟主催第49回会長杯争奪卓球大会シングルス戦で優勝を果たした。
きしだ みさお 岸田 操 (ウインドサーフィン部)	発達科学部 4年	2014年度関西選手権において準優勝を果たした。(表彰年月日2014年12月7日)

◎団体

団体名	表彰理由
女子タッチフットボール部	女子タッチフットボール第24回東西大学王座決定戦「プリンセスボウル」で2年連続優勝を果たし、さらに第21回全日本王座決定戦「さくらボウル」でも2年連続優勝を果たした。
オフショアセーリング部	アニオルズカップ2015(全日本学生外洋帆走選手権)で優勝を果たした。

4. 学生表彰規程第2条第3号ロによる表彰(社会活動において、人命救助、犯罪防止、災害救助等に貢献したことにより、公的機関等から表彰を受ける等社会的に特に高い評価を受けたもの)

氏名	所属学部等	賞(表彰日)	表彰理由
みずもと あきな 水本 晃那	農学部 4年	のじぎく賞(2015.3.4)	平成27年2月14日に芦屋市において入水自殺を図ろうとした女性を中川明日菜さんとともに救助を行い、その人命救助の功績に対して同年3月に兵庫県知事より「のじぎく賞」の表彰を受けた。
なかがわ あすな 中川 明日菜	法学部 3年	のじぎく賞(2015.3.4)	平成27年2月14日に芦屋市において入水自殺を図ろうとした女性を水本晃那さんとともに救助を行い、その人命救助の功績に対して同年3月に兵庫県知事より「のじぎく賞」の表彰を受けた。

5. 学生表彰規程第2条第4号による表彰(特に優れた業績、功績等があったと認められるもの)

氏名	所属学部等	学会・競技名等(開催・表彰日等)	表彰理由
えもと なおこ 江本 直子	発達科学部 4年	第40回こうべ市民美術展(2015.3.21) 神戸市長賞(最優秀賞) 第14回KAJIMA彫刻コンクール(2015.9.4) 模型入選	第40回こうべ市民美術展の彫刻部門で最優秀賞である市長賞を受賞した。またその受賞を記念する市長賞受賞作家展2015に近作4点を出品した。その後、第14回KAJIMA彫刻コンクール(全国規模の国際彫刻コンクール)でも新作が185点の中から模型入選を果たした。
ペパップ(平和と自立のためのパートナーシップ)	国際文化学部 3年 坂元 千織(事務局長)	第40回神戸キワニス社会公益賞(2015.12.2)	神戸大学の学生を中心として活動する国際協力団体であり、大学公認団体ではないものの15年以上にわたってフィリピンとのフェアトレードを中心とする様々な国際協力活動に取り組んできた。2013年には日本生活共同組合連合会アジア生協協力基金の助成をうけフィリピンスラムにおける家庭菜園プロジェクトで成果を挙げてきた。こうした諸々の活動実績が評価され2015年神戸キワニス社会公益賞を受賞した。
ふじい まこと 藤井 誠	経営学研究科 (経営学専攻) 博士課程後期課程 3年	第3回碩学舎賞(2015.2.8) 一席	学術論文「顧客資源を顕在化させるマネジメントの可能性」が2015年2月8日に第3回碩学舎賞一席を受賞し、表彰された。
たけたに けん 竹谷 健 はやし じゅんき 林 純生 ともなが ようすけ 朝長 陽介 ほりぐち まみか 堀口 真未香 たかせ はるか 高瀬 悠 はもり (羽森ゼミ)	経済学部 4年	第15回日経STOCKリーグ(2015.3.7) 部門賞 大学部門	第15回日経STOCKリーグにおいて、レポート『「新」高齢社会～「君」(ロボット)と生きる未来～』が「部門賞」を受賞し、高く評価された。

氏名 (団体名)	所属学部等	表彰理由
まつむら けんじ 松村 健司 (山岳部)	工学部 4年	神戸大学・中国地質大学合同ニエンチエンタンラ西山群学術登山隊の隊員として、中国チベット自治区の未踏峰タリ峰の初登頂に成功し日中友好に貢献した。
いべ りょうた 井部 良太 (山岳部)	経済学部 3年	神戸大学・中国地質大学合同ニエンチエンタンラ西山群学術登山隊の隊員として、中国チベット自治区の未踏峰タリ峰の初登頂に成功し日中友好に貢献した。
むこうやま じゅんこ 向山 順子 (山岳部)	医学研究科博士課程 (医科学専攻) 3年	神戸大学・中国地質大学合同ニエンチエンタンラ西山群学術登山隊の隊員兼医師として、中国チベット自治区の未踏峰タリ峰の初登頂に貢献し日中友好に貢献した。